

震災・原発事故との闘いの1年

～地方議員・自治体職員の現実～

主催：神奈川県自治体学会

共催：自治体学会議員研究ネットワーク、
特定非営利活動法人 自治創造コンソーシアム

後援：財団法人地方自治研究機構、自治体学会

【趣旨】

2011年3月11日に発生した地震と津波、その後の福島第一原子力発電所の事故。自然災害と人為災害の両方が、被災地の人々の命と暮らしを奪い、まちを破壊しています。

これまで、そして今、その最前線で自治体が苦悶しつつ、奮闘しています。それは、住民の生命と暮らしをいかにして守るか、いかにしてまちを復興するのかの闘いです。

私たちは、改めて、被災地の実情を正確に知る必要があります。

そして、被災地で奮闘する自治体とともに、その復興に向けた政策を構想し、その実行を支援する必要があります。

こうした趣旨から、昨年より、被災地復興支援フォーラムを連続して開催することとしました。このフォーラムを通じて、改めて、私たちは、被災地が復興にこぎつけるまでの長い道のりを共に歩いていく覚悟を持ちたいと思います。

今回は、神奈川県自治体学会と自治体学会議員研究ネットワークとの共同企画により、震災後から復興に向けての議員及び自治体職員の1年間の歩みに焦点を当てます。

この間どのように震災に立ち向かってきたかを検証するとともに、これから復興に向けてまちづくりをどのように進めようとしているのか、現場の地方議員、自治体職員を招き、専門家とともにじっくりと議論したいと思います。

【日時】

2011年5月19日（土）14時～17時

※交流討論会は17時10分から開催

※自治体学会議員研究ネットワークでは、10時から同会場にて、徹底討論会「今求められる議員像とは？」を開催します。

※自治体学会議員研究ネットワークの総会は13時より、同会場にて開催します。

※神奈川県自治体学会の総会は11時からロビーにて開催します。

【会場】

神奈川県民ホール大会議室

【参加費】※当日申し受けます。

一般 2000円、自治体学会会員・学生（院生を含む） 1000円

※交流討論会は3000円

※午前中の総会は無料です。オブザーバー参加も歓迎です。

【定員】

約150名（先着順）

【プログラム】※一部依頼中

※講師はやむを得ない事情から変更になる場合がありますのでご了承ください。

○第1部 徹底討論会「今求められる議員像とは？」 10時～12時 大会議室

10:00 開会あいさつ 議員研究ネットワーク

10:05 徹底討論「今求められる議員像とは？」

～12:00

○第2部 神奈川県自治体学会総会 11時～12時 ロビー

○第3部 自治体学会議員研究ネットワーク総会 13時～14時 大会議室

○第4部 フォーラム 14時～17時 大会議室

14:00 開会あいさつ 議員研究ネットワーク

14:05 自治体学会代表あいさつ 進士五十八氏（自治体学会代表運営委員）

14:10 現場報告① 福田利喜氏（学会会員・前陸前高田市議会議員）

15:00 現場報告② 藤井一彦氏（福島県飯舘村健康福祉課長）

15:50～16:00 休憩

16:00 ディスカッション 福田利喜氏

藤井一彦氏

司会 進士五十八氏（代表運営委員）

17:00 閉会あいさつ 神奈川県自治体学会

○第5部 交流討論会 17時10分～18時30分

【申込方法・連絡先】

※当日参加できます。

※お名前、連絡先住所・電話（自宅または所属団体）携帯電話・e-mail、所属団体名・申し込み区分（一般または学会員・学生）・交流討論会参加の有無・総会参加」を明記の上、メールあるいはファックスで、2012年5月17日（水）までに、自治創造コンソーシアムまでお申し込みください。

※参加証は特に発行しません。

特定非営利活動法人 自治創造コンソーシアム事務局

〒104-0043 東京都中央区湊2丁目16-25 202号室

Phone&FAX 03-3553-6313

e-mail: jichisouzou@gmail.com

